

皆さま、元気でお過ごしでしょうか？

暮らしと住まいを快適にするためのちょっと役立つ情報をお届けします。

今回のテーマは「梅雨時の除湿機の上手な使い方」です。

じっとり、ジメジメ、梅雨の到来。昼夜を問わず続く蒸し暑さに疲れがちな時期ですが、快適に乗り切ってパワフルに夏を迎えたいものですね。

不快指数の高まりとともに、カビやダニの発生や雑菌の繁殖によるニオイトラブルなど、この時期の悩みはつきません。それらすべての原因となるのが高温多湿という梅雨独特の気候条件。梅雨の「快適」には湿度のコントロールが不可欠なのです。

お部屋の湿度をコントロールする「除湿機」は、この時期欠かせないアイテム。

そういえば細菌、除湿機が眠ったまま…という方、せっかくなので賢く使って、すっきりさわやかな生活を実現しましょう。



【高気密住宅こそ、快適の鍵は湿度コントロール】



一般に人間が快適に過ごせる湿度は50%、カビやダニの活動が活発になる湿度は65%といわれます。対して梅雨時期、室内の湿度は80%にも。

これはアマゾンのジャングルにも匹敵する高湿度なのです。

さらに、アルミサッシの普及や鉄筋コンクリート住宅の増加によって高い気密性をもつ住まいが増えています。こうした気密性の高い住環境では、家事などで発生した湿気がこもりがちのため、室内の湿度は高くなる傾向に。高気密住宅こそ、積極的な除湿が欠かせないのです。閉め切りがちな梅雨時期の室内湿度を下げるには、除湿機を活用するのが一番。タイマー機能やセンサー機能のついた機種を利用すれば、留守がちなお宅でも室内を快適な湿度に保つことができます。

【梅雨時最大の悩み、洗濯物の部屋干しもカラリ!】

シトシトと降り続く雨、生乾きのまま室内にぶらさがる洗濯物は増える一方……

不快なものです。さらに、高温多湿になりがちな梅雨時は雑菌の繁殖も盛ん、あの嫌なニオイの発生も気になります。

除湿機は室内の湿度を下げるだけでなく、洗濯物の乾燥にも有効。部屋干しした洗濯物のすぐそばで運転すれば、すばやくカラリと乾かすことができます。

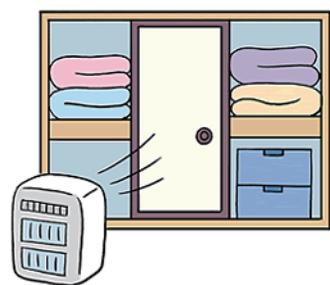
スピーディに乾かすので、ニオイの発生も元から抑えます。

さらに、送風方向を切り替えできるタイプなら、乾燥したいものに直接風を当てる

ことが可能。下向き送風もできる機種なら、濡れた靴や長靴なども床に置いたままの状態ですぐ乾燥できますので、送風方向も工夫してみてください。ヒーターを内蔵した除湿機を使えば驚くほどスピーディに洗濯物を乾かせます。



【こんなところでも大活躍!】



リビングの湿度を下げるだけが除湿機の活用法ではありません。湿気のこもりがちなたんすき入れ、クローゼット、下駄箱の清潔乾燥もバッチリ。カビやダニのトラブルを手軽に防ぎます。除湿機だって、置き場所次第で大活躍なのです。

また、意外に湿気のこもりがちな場所が寝室。寝ている間に体から発せられる水分で、寝室の空気や寝具は意外にウェット。除湿機でドライな空気を取り戻せば、ふんわり寝具で快適な眠りにつくことができます。

さらに、特に梅雨のこの時期は湿気による家事中の不快感も見逃せません。

キッチンでの炊事やアイロンがけなど、湿気を伴う作業を行う際にそばで除湿機を運転

させておけば、爽快に家事をこなすことができます。家事の負担感も軽減できそうですね。お部屋の空気を快適に保つことはもちろん、家中のあらゆる湿気トラブルに効果大な除湿機。今まで、何となく置いていた方も、置き場所をちょっと工夫するだけで効果が違います。上手に持って梅雨もすっきりさわやかな生活を目指してみたい方はいかがでしょうか。

しばらく使っていなかった場合には、フィルターやタンク部分のお手入れをしてから使ってくださいね。



TOYAスマイル倶楽部事務局
今治市玉川町中村甲677-7
有限会社十弥工務店内
TEL (0898)36-8182
FAX (0898)36-8183
E-mail : toya-info@toya.co.jp